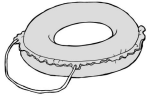
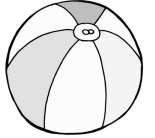


石塚駐在所だより

令和7年7月号



夏休みにおける 少年の非行・犯罪被害防止



★非行防止★

夏休み期間は、生活リズムが深夜型になりがちで、深夜はいかい、飲酒、喫煙など、非行に走る少年が多くなる時期でもあります。

お子さんの帰宅時間を確認し、小さな変化に注意を払い、いち早く、お子さんのSOSサインに気づいてあげてください。

★犯罪被害防止★

長期休暇で開放的になった少年たちが、持て余した時間を使い、SNS等を通じて犯罪被害に遭うケースや不適切な利用によって加害者になるケースが見られます。

お子さんのスマートフォンにはフィルタリングの設定をし、有害サイトへのアクセスを制限しましょう。



※フィルタリングとは、少年にとって有害なサイトへのアクセスを制限するサービスです。
※お子様のスマートフォンを契約するときは「子供が使います」と伝え、フィルタリングを設定しましょう。



道路冠水に潜む危険について



1 冠水時の危険性

大雨により道路が冠水すると、日常では何気ない場所も危険な場所になります。ガードレール、マンホール、側溝、横転した自転車、陥没した道路などが、濁った水で覆われて見えなくなり、あしを取られて横転したり、水圧で開いてしまったマンホールに落下、走行時の脱輪など、多くの危険があります。

2 注意事項

- (1) 流れのある場所には近づかないこと。(流れが強い時は、水圧により身動きがとれず、側溝に引き込まれる可能性もある。)
- (2) 水が膝に迫る前に高所へ避難すること。(水深が、膝程度(50センチメートル位)でも水流があると、歩行困難になり、足をすくわれて転倒して流される可能性がある。)

河川溢水等により浸水した場合、平均1分間に2～3センチメートルの早さで増水する。)



